

水防災タイムライン・カンファレンス 全国大会 2019 in 貝塚

～貝塚に集い・学び・広げるタイムライン防災～

開催案内

共催：大阪府・貝塚市・環境防災総合政策研究機構
後援：国土交通省

1. 開催趣旨

- 我が国においてタイムライン防災が導入され、すでに5年が経過しました。この間、全国各地でタイムラインの策定ならびに運用が進み、さまざまな成果を上げております。
- 水防災タイムライン・カンファレンスは、全国各地のタイムライン防災の普及・発展を目指して、行政担当者、関係機関などの情報共有を図るべく、平成 28 年度より開催しており、初年度は三重県紀宝町で開催、翌 29 年度は熊本県球磨川沿川の人吉市および球磨村において開催いたしました。
- 本年度は高潮ならびに土砂災害などに備えたコミュニティタイムラインを策定している大阪府貝塚市において、第 3 回のカンファレンスを開催いたします。
- カンファレンスでは、全国各地でタイムライン防災に携わる首長、実務担当者が一堂に会して、取り組み状況を共有するとともに、ワークショップを通して、タイムラインの策定と運用に関する現況や課題を深く掘り下げ、連携強化に向けて発信するとともに、これからタイムラインの策定に取り組む自治体の担当者にとっても、タイムラインに関する疑問や課題を解決する場にしたいと考えております。
- また、カンファレンスは2日間にわたり3部構成としており、部分的な参加も可能となっております。皆様の参加をお待ちしております。
- 1～3部のいずれも一般公開です。

2. 日時・場所

- 平成 31 年 1 月 24 日 (木) 13:00～17:00 コミュニティタイムライン交流会等
- 平成 31 年 1 月 25 日 (金) 10:00～16:45 実務担当者ワークショップ／公開シンポジウム
- (1/24・1/25 午前) 貝塚市市民福祉センター 貝塚市畠中 1-10-1
- (1/25 午後) 貝塚市民文化会館 コスモシアター 貝塚市畠中 1-18-1

会場案内図



3. 開催内容（予定）

「貝塚に集い・学び・広げるタイムライン防災」

●第1部 集う 1月24日（木）

13:00～15:00 コミュニティタイムライン交流会

【目的】貝塚市をはじめ全国でコミュニティタイムラインを運用している自治会や自主防災組織のメンバーが集い、コミュニティ防災の現状やあり方を語り合い、情報共有と連携のきっかけづくりの場を設けます。

【内容】取組状況の紹介（東京都足立区第18町会、大阪府貝塚市二色の浜旭住宅地区、三重県紀宝町浅里地区、高知県大豊町岩原地区）・意見交換

【参加対象】コミュニティタイムラインを検討・運用している地元組織・関係市町村・関係機関（国・府・気象台）
※コミュニティタイムラインに興味をお持ちの地元組織や行政関係機関のご参加を歓迎します。

15:00～15:30 特別講演

国土舘大学 防災・救急救助総合研究所 山崎 登 教授（元NHK解説主幹）

※特別講演から参加いただくことも可能です。

15:30～17:00 参加者が知り合う

全国からお集まりの皆様が知り合うため、「参加者の地域紹介」「タイムラインの取組状況」「カンファレンスに期待すること」など、参加者から一言ずつお話しいただきます。

●第2部 学ぶ 1月25日（金）

10:00～12:00 実務担当者ワークショップ

【目的】「多機関連携」「行政間」「コミュニティ」など、目的や地域の状況に応じたさまざまなタイムラインを策定・運用中、これから策定予定の行政担当者が一堂に会し意見交換を行い、今後の改善や展望を探ります。

【内容（予定）】・話題提供（タイムラインを策定・運用中の自治体等から運用状況・効果等の情報提供）
・集中討議（タイムライン策定後の運用とふりかえり・改善に焦点を当てた議論）
・質疑応答、意見交換
・コーディネーター：小河保之 環境防災総合政策研究機構・理事（元大阪府副知事）

【参加対象】行政タイムラインを運用する市町村・関係機関（国・府・気象台）・研究者

●第3部 広げる

13:30～16:45 公開シンポジウム

1. 基調講演 河田恵昭 関西大学理事・特別任命教授

2. 話題提供 国・気象台・貝塚市・大阪府などタイムライン策定・運用機関から

3. パネルディスカッション 「タイムライン防災の展開をふりかえり、今後を展望する」

○タイムライン運用中の自治体首長を中心にタイムラインの効用や地域の変化を踏まえて、今後の防災の展望をお話しいただきます

○登壇予定者 北海道滝川市 前田 康吉 市長、大阪府河南町 武田 勝玄 町長、

大阪府貝塚市 藤原 龍男 市長、三重県紀宝町 西田 健 町長、

高知県大豊町 岩崎 憲郎 町長、熊本県球磨村 柳詰 正治 村長、

国土交通省 河川環境課（調整中）、大阪府河川室（調整中）

東京大学大学院情報学環 総合防災情報研究センター 松尾一郎 客員教授

【参加対象】オープン 関係機関をはじめ、広く一般市民からのご参加をお待ちしています。

4. プログラム

日	部	項目	時間	LAP	内容
1月 24日 (木)	第1部： 集う	コミュニティタイムライン 交流会	12:30～		受付開始
			13:00～	0:40	コミュニティタイムライン策定運用事例の紹介
			13:40～	1:00	コミュニティタイムラインに関する意見交換会
			14:40～	0:20	テーブルからの発表・共有
		特別講演	15:00～	0:30	特別講演 国土館大学 山崎登 教授
		参加者が知り合う	15:30～	0:30	話題提供「気象専門家からみたタイムラインの展開」元気象庁予報課長 村中 明 氏
			16:00～	1:00	参加者からひとこと（自己紹介・意見等）
意見交換会	18:00～				
1月 25日 (金)	第2部： 学ぶ	実務担当者 ワークショップ	9:15～		受付開始
			10:00～	0:15	話題提供「災害対応のふりかえり方法について(仮)」 CeMI
			10:15～	1:05	話し合い
			11:20～	0:20	各テーブルからの発表
			11:40～	0:20	質問とコメント
		昼食・休憩	12:00～	1:30	(12:45～、公開シンポジウム受付開始)
	第3部： 広げる	公開シンポジウム	13:30～	0:10	開会挨拶
			13:40～	0:30	基調講演「タイムラインと2018年台風21号の高潮・高波問題」 関西大学 河田恵昭 特別任命教授
			14:10～	0:15	話題提供①タイムラインの最近の動向(仮) 国土交通省
			14:25～	0:15	②気象台におけるタイムライン上の役割(仮) 大阪管区気象台
			14:40～	0:10	③おおさかタイムライン構想の展開状況(仮) 大阪府
			15:50～	0:10	④貝塚市のタイムラインの取組み状況(仮) 貝塚市
			15:00～	0:10	休憩
			15:10～	1:30	パネルディスカッション
			16:40～	0:05	閉会挨拶
	意見交換会	18:00～			

5. 参加申し込み・問い合わせ先

参加を希望される方は別紙申込書にご記入の上、下記宛先までメールにてお申込みください。

宛先：貝塚市危機管理課 kikikanri@city.kaizuka.lg.jp

※メールの件名に【タイムラインカンファレンス申込み】と記載いただくと幸いです

水防災タイムライン・カンファレンス 全国大会 2019 in 貝塚

参加申込書

組織名 _____

申込み代表者名 _____

参加を希望される方は下表にご記入の上、メールにてお申し込みください。
 両日とも、プログラム終了後の 18 時頃から意見交換会（懇親会）を予定しています。
 詳細は追ってご連絡いたします。
 ご宿泊先については、各自で手配をお願いします。

No.	参加者名	役職	参加の有無（○×をご記入ください）					
			1/24（木）		1/25（金）			
			午後	18 時頃～	午前	午後	18 時頃～	
			コミュニティ タイムライン 現地交流会	意見交換会 （同会場）	実務担当者 ワークショップ	公開 シンポジウム	意見交換会 （貝塚市内）	
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

備考欄（連絡事項等があれば、こちらにご記入ください）